Windomの解答速報 埼玉医科(前) 英語

[1]

[A]

問 1 ①　問 2 ①　問 3 ④　問 4 ①　問 5 ②　問 6 ③　問 7 ②　問 8 ③　問 9 ①

[B]

問 10①　問 11②　問 12①

[2]

問 1 ③　問 2 ②　問 3 ③　問 4 ②　問 5 ③　問 6 ①　問 7 ②　問 8 ①

問 9 ④　問 10②

[3]

問 1 ②　問 2 ③　問 3 ②　問 4 ①　問 5 ①　問 6 ③　問 7 ④　問 8 ②

問 9 ④　問 10②

[4]

問 1 ②　問 2 ①　問 3 ①　問 4 ⑥（how far the reliance <u>on</u> technology has）

問 5 ③　問 6 ③と⑥

問 7 ②　問 8 ②　問 9 ④

埼玉医科大学　2024 年度　英語入学試験　講評

試験時間は 70 分のまま、大問が 1 つ減り 4 題となった。難問・奇問もなく、語彙レベルも平易であったため、軽快に解答作業に当たれたと思われる。

[1] 4 択文法・語法問題が 9 題になり、新たに 2 つの文の空所に共通する 1 語を補う問題が 3 題設定された。様々な形式の文法・語法問題のトレーニングを積んできた受験生にとっては「キター感」があっただろう。各問題はオーソドックスな設問設定と言える。[2] 長文問題は本文と対話文から成る設問はおなじみの出題形式が踏襲された。不正解となる選択肢の誤り箇所が明確であったため解答に頭を悩ませることはなかったはずだ。 [3] 小問 10 題中 8 題の選択肢が日本文になっており解きやすくなった。昨年度の設問に見られた精緻な構文分析力を要求する設問も見当たらなかった。[4] 文章量の多い問題だったが、誤りを含む選択肢が明白であり、問題作成者の良心が垣間見れる良問であった。